

LGBTQ+に関連したプライマリ・ケア研究

LGBTQ+/セクシュアルマイノリティの人々は、メンタルヘルスをはじめとする様々な健康問題や、医療機関へのアクセスの障壁などを経験しやすい集団です。性的指向や性自認といったセクシュアリティに関わる要素は、健康の社会的決定要因という意味でも重要であり、プライマリ・ケアで扱うべきリサーチテーマといえます。

このセッションでは、セクシュアルマイノリティの患者にケアを提供する際の医療従事者の診療能力評価に関する研究や、セクシュアルマイノリティ当事者の健康問題に関する研究の実例を紹介します。